

<記入例>

令和 7 年 月 日

令和7年度「学生と地域をつなぐ学まちコラボ事業（トライアル枠）」申請書

次のとおり支援金の交付を申請します。

ふりがな：　　こんそだいがくまるべけいちきみりょくさいはいっけんぶろじゅくと
申請事業名：　　コンソ大学○×地域魅力再発見プロジェクト

※過去5年以内に、学まちコラボ事業の補助を受けている場合は申請できません。

申請金額： 100,000 円 ※支援金の上限は、10 万円です。

【1】申請者の概要

[illegible]

- ・申請後に連絡先の変更があった場合は必ず連絡してください。
- ・申請の各事項が欄内に記入しきれない場合は別紙(様式問わず)に記載してください。
- ・申請書の記入例を大学コンソーシアム京都のホームページに掲載しますので、ご参照ください。

※メンバーの過半が学生で、かつ代表者が学生の団体等に限ります。また、連絡窓口も、学生の方にしてください。

【2】事業の概要

申請する事業名	(ふりがな) こんそだいがく○×ちいきみりょくさいはっけんぷろじえくと コンソ大学○×地域魅力再発見プロジェクト
事業の実施期間	2025 年 6 月～2026 年 2 月
事業の対象とする 行政区／地域・場所等 ※予定でも可	(京都市○○区)／(町内会、学校等) 京都市○○区／(○×学区予定)
事業の対象者／人数	○×商店街及び周辺地域の市民全般　／　●●人を想定
事業の目的	世代を超えた市民の交流と、大学生などの若者の取組による地域活性化
事業の内容/スケジュール	【事業の内容】 ○×地域にはコンソ大学があるため、通学者や居住者に大学生が一定の割合を占めている。学生の力を○×地域の魅力や商店街の活性化、市民の交流機会創出に活かし、新たな地域の魅力を広く発信する。 【事業の実施スケジュール】 京都市○○区○×商店街・区民交流館を中心としたエリアで以下の催しを実施する。 ・○×学区の小学生と保護者を対象としたものづくりワークショップ(○月上旬) ・○×商店街の空き店舗を利用したフリーマーケット(○月中旬)
連携する団体とそれぞれの役割 ※ある場合のみ記入	【連携する地域団体名や大学の団体・グループ名・役割など】 ※連携団体が決まっていない場合等は、想定しているものを記入すること ① ○○○区○×地域自治連合会　事業に関する広報等、アンケート協力等 ② ○×商店街振興会　事業の会場提供、運営協力 ③ ④ ⑤
事業のアピールポイント	【アピールポイント】 より良い取組となるよう、月に1回程度、関連地域団体と協議する場を設けており、課題や実施事業の方針の共有、取組の振返りなどを行う予定。

【3】予算書

事業経費			
経費区分	支出予定額	うち本支援金額 (上限10万円)	(支出予定額)の内訳
旅費交通費	20,000	15,000	イベント会場への交通費 5名*(区間、交通手段、回数)
通信運搬費	5,000	5,000	関係機関チラシ送付代
諸謝金			
会議費	10,000	10,000	〇〇のための会議に係る会場 使用料 5,000 円*2 回(会場名)
印刷製本費	30,000	30,000	イベントチラシ作成 (A4 判〇枚)
資料費			
機材購入費			
消耗品費	45,000	40,000	ワークショップ用物品購入 (〇〇、〇〇等)
その他			
対象経費小計 (A)	110,000 円	100,000 円	
飲食費	15,000		メンバー懇親会
対象外経費小計 (B)	15,000 円		
合計 (C) = (A) + (B)	125,000 円	100,000 円	

収入額			
区分		収入予定額	内訳
学まちコラボ事業支援金		100,000	
その他 の資金	その他補助金	5,000	コンソ大学チャレンジ奨学金
	事業収入		
	寄附金・協賛金	5,000	○×商店街振興会協賛金
	自己負担金	15,000	
合計（D）		125,000 円	

※「支出予定額」の合計額 (C) と「収入予定額」の合計額 (D) は一致させてください。また、事業経費の「うち本支援金額」の小計と、収入額の「学まちコラボ事業支援金」の金額も一致させてください。

【留意事項】

1. 支援金の対象となる経費：「申請した取組に直接かかる経費」のみ

- ・ 旅費交通費(出張に伴う交通費など)
- ・ 通信運搬費(電話代、郵送料および宅配料など)
- ・ 諸謝金(講師や外部協力者に対する謝金など)
- ・ 会議費(会議等の開催に要する会場利用料など)
- ・ 印刷製本費(資料などのコピー代、チラシの作成費など)
- ・ 資料費(図書・文献購入費など)
- ・ 機材購入費(採択された支援金額の3分の1まで)
- ・ 消耗品費(事務用品、事業に必要な備品(5万円未満)、ソフトウェアライセンス料、感染症対策に係る物品など)
- ・ その他(保険料、委託費など)

2. 対象外経費（支援金の対象とならない経費）

- ・ 各団体の運営のために支出する経費
- ・ 飲食費（昼食代や会議・懇談会の茶菓代、謝礼としてのお菓子代等）
- ・ 申請団体メンバーへの賃金等

※ 事業実施が不可能な場合や事前に相談なく事業内容を大幅に変更した場合、また、決算時にその他収入（事業収入や協賛金）が多くなり、黒字となる場合などには、**支援金の全額又は一部を返金**していただくことがあります。

不明な点は、事務局までご相談ください。

3. 他の助成金を申請している場合(予定を含む)

助成申請事業名、申請先、収入額(申請額)、決定日(予定)を**下表に必ず記入してください。**

※本事業以外の京都市助成金（各区まちづくり支援事業等）の採択決定の場合、本事業認定は受けられません。

助成申請事業名	申請先	収入額(申請額)(円)	決定日(予定)
コンソ大学チャレンジ 奨学金	コンソ大学	5,000 円	2025 年 6 月下旬

4. その他

「支出予定額」の合計額（C）と「収入予定額」の合計額（D）は一致させてください。また、事業経費の「うち本支援金額」と、収入額の「学まちコラボ事業支援金」の金額も一致させてください。